

氷見市議会企画総務委員会会議録

平成31年3月15日(金)

氷見市庁舎委員会室

開会 午後0時59分

閉会 午後2時45分

- 1 案 件 平成31年3月定例会において企画総務委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名
小清水委員長、稲積副委員長、越田委員、荻野委員、澤田委員、嶋田委員
- 3 委員外議員 積良副議長、穴倉議員、北議員、屋敷議員、萬谷議員、正保護議員、竹岸議員、松原議員、上坊寺議員、谷口議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、新井事務局次長
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、小野副市長、金谷代表監査委員、藤澤企画政策部長、出戸企画秘書課長、天坂広報情報課長、戸田地域振興課長、京田新文化施設建設室長、高橋総務部長、川淵総務課長、大門財務課長、森川税務課長、澤会計管理者、山口監査委員事務局長、泉澤選挙管理委員会事務局長ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 2人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・小清水委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、議案第1号氷見市一般会計予算については賛成多数により、その他の案件については全会一致をもって原案を可とすることに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員会報告は「新文化交流施設の整備について」を特筆することとし、作成は委員長に一任された。
 - ・平成31年度の行政視察については、5月27日から29日までの3日間で実施することとし調査事項及び行程は委員長に一任された。なお、議長に委員派遣の承認を求めることとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

平成31年3月15日

氷見市議会企画総務委員長

小清水勝則

平成31年3月企画総務委員会付託案件表

平成31年3月15日(金)午後1時
氷見市庁舎A棟2階委員会室

- ◎ 議会事務局 13:02
・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中議会事務局所管
に関する事項……………予算書P88

- ◎ 会計課 13:04
・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中会計課所管に関
する事項……………予算書P96
・議案第9号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第6号)中
会計課所管に関する事項……………説明書P14

- ◎ 監査委員事務局 13:06
・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中監査委員事務局
所管に関する事項……………予算書P92

- ◎ 企画秘書課 13:11
・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中企画秘書課所管
に関する事項……………予算書P90
・議案第9号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第6号)中
企画秘書課所管に関する事項……………説明書P14

- ◎ 広報情報課 13:15
・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中広報情報課所管
に関する事項……………予算書P92
・議案第9号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第6号)中
広報情報課所管に関する事項……………説明書P14
・議案第18号 氷見市有線テレビジョン放送条例の一部改正につい
て……………議案書P59

- ◎ 地域振興課 13:24
・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中地域振興課所管
に関する事項……………予算書P92
・議案第9号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第6号)中
地域振興課所管に関する事項……………説明書P14

【裏面へ続く】

- ◎ 新文化施設建設室 13:44
 - ・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中新文化施設建設室所管に関する事項……………予算書P164

- ◎ 選挙管理委員会事務局 13:51
 - ・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中選挙管理委員会事務局所管に関する事項……………予算書P102
 - ・議案第9号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第6号)中選挙管理委員会事務局所管に関する事項……………説明書P16

- ◎ 総務課 13:54
 - ・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中総務課所管に関する事項……………予算書P90
 - ・議案第9号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第6号)中総務課所管に関する事項……………説明書P14
 - ・議案第19号 氷見市職員定数条例の一部改正について……………議案書P60
 - ・議案第20号 氷見市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について……………議案書P61

- ◎ 税務課 14:05
 - ・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中税務課所管に関する事項……………予算書P100

- ◎ 財務課 14:07
 - ・議案第1号 平成31年度氷見市一般会計予算中財務課所管に関する事項……………予算書P1
 - ・議案第9号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第6号)中財務課所管に関する事項……………議案書P1
 - ・議案第33号 辺地に係る総合整備計画の策定について……………議案書P80
 - ・議案第34号 辺地に係る総合整備計画の変更について……………議案書P85
 - ・議案第35号 氷見市過疎地域自立促進計画の変更について……………議案書P121

(注) 一般会計における繰出金(財務課を除く)、人件費(総務課を除く)、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

地域振興課 澤田委員	空き家活用まちづくり事業費について。本事業で借り上げ、改修する空き家は何戸を予定しているか。
戸田課長	1戸を予定している。
澤田委員	市内アパートの三、四割が空いていて、空き家も結構ある状況の中、本事業において400万円かけて空き家を整備する意味はどこにあるか。
戸田課長	転入者からは水回り等改修の必要のない一軒家に住みたいとの需要が多く、供給が追い付いていない現状にあることから試みとして実施するものであり、所有者のリスク軽減も図ったところである。
澤田委員	実施にあたり、相続や善管注意義務など様々な問題をクリアする必要があると考えるが、アパート経営等の業種との競合がある中で、行政があえて税金を使ってまでやるべきことではないと考えるが如何か。
戸田課長	民間業者では、借りていただくという保証がない中でのリフォームにはリスクがあることから、モデル的に市で責任をもって実施するものであり、本事業は、総務省や他の自治体でも実施されている。
澤田委員	行政もリスクを避けるべきと考えるがどうか。
戸田課長	勿論リスクは避けるように配慮しながら進めてまいりたい。
越田委員	地域おこし協力隊について。正式な応募とは別に問い合わせは何件あったか。
戸田課長	先月の委員会時に応募は2件とお答えしたが、その日のうちにまた2件応募があり、応募としては計4名となるが、うち1名については辞退の連絡があった。
越田委員	5名の募集に対し3名の応募となるが、あと2名はまだ決定されていないということか。
戸田課長	応募者の中の1名は、都市部からの転入を前提とする地域要件に合致せず対象から外れたため、最終的に選定対象になるのは2名である。
越田委員	県内の中でも氷見市の募集要件が厳しいとか、あるいは全国的に地域おこし協力隊のなり手が減少しているとかは考えられるのか。

<p>戸田課長</p> <p>越田委員</p> <p>戸田課長</p> <p>越田委員</p> <p>戸田課長</p> <p>越田委員</p> <p>澤田委員</p> <p>戸田課長</p> <p>澤田委員</p> <p>戸田課長</p>	<p>感覚的ではあるが、一、二期生の募集時に比べると絶対数が減っていると感じる。</p> <p>氷見市だけ応募が減っているのか、それとも県内他市町村も同様か。</p> <p>今年状況ではないが、他市においても従来からみて応募が減少傾向であるとの話は聞いている。</p> <p>地域が求める人材の確保に引き続き取り組んでいただきたい。(要望) 県内市町村における協力隊員の定住率はどれくらいか。</p> <p>今年2月末現在の氷見市の定住率は71.4%。県の定住率は1月末現在で69.4%。国では、同一県内であれば定着したと捉え、その定着率は62.6%であるが、同一市町村内での定住率になると48.2%まで下がる。</p> <p>移住定住につながる施策であるので、引き続き募集も含め定住を進めていただきたい。(要望)</p> <p>地方創生移住支援事業費において支援対象者を定義しているが、これはどういう意味か。</p> <p>これは人口の一極集中を是正する趣旨で首都圏から地方へ人を流そうとする事業であり、東京23区在住者もしくは神奈川、千葉、埼玉、23区以外の東京都から5年以上継続して23区に通勤している方が氷見市に移住する場合、単身で60万円、世帯であれば100万円支援するもの。</p> <p>東京圏以外の道府県に移住した者という意味は。</p> <p>本事業は国の支援制度を地方自治体が活用するものであり、東京圏以外の地方で、この補助を活用する自治体であればどこでもこの支援金を受けられるとの国の制度の説明である。</p>
<p>新文化施設建設室</p> <p>澤田委員</p> <p>京田室長</p>	<p>新文化施設整備について。先の委員会で優先交渉権者が建設業者や指定管理者のどこまでが対象なのか理解できなかったので説明してほしい。</p> <p>文化ホールを中心とした公共施設部分の建設と民間事業の導入・整備の二つの事業を合わせて一体的に整備する事業者の公募であり、単一事業者に限らず設計施工、マネジメント等の関連企業がグループとして応募することも想定して募集したものである。</p>

<p>澤田委員</p> <p>京田室長</p> <p>澤田委員</p> <p>京田室長</p>	<p>優先交渉権の対象がまだ検討段階にあるとの理解でよいか。</p> <p>現在、応募のあった事業提案の審査中であるが、本事業は公共施設部分の整備と合わせて民間事業も実施することとしてあらかじめ審査基準を設けており、それに基づいて審査を行うものである。</p> <p>スケジュールでは建設業者と指定管理者の募集は別であったと思うが、代表質問の中では、スケジュールについては柔軟に対応するとの答弁があったが、建設途中の段階で指定管理者を募集することに変更したのか。</p> <p>文化ホールの管理運営については、今回の募集の中で特に定めてはいないものの、指定管理者も管理運営の有効な手段として勘案していきたいと考えている。募集を発出した時点から変更があるわけではない。</p>
<p>総務課</p> <p>稲積委員</p> <p>川淵課長</p> <p>稲積委員</p> <p>川淵課長</p> <p>稲積委員</p> <p>川淵課長</p>	<p>< 案件外 ></p> <p>氷見市政策参与について。昨年 8 月に委嘱された氷見市政策参与の活動内容と実績を聞かせてほしい。</p> <p>モーリー・ロバートソン氏には移住のきっかけづくりを目的とした「Little HIMI」の特別ゲストとして、中川大氏には都市計画マスタープラン策定委員会の委員長として、前辻秋男氏には病院事業や名城大学に関する会議等に、山本晶氏には総合教育会議に出席していただくなど、それぞれ活動いただいている。</p> <p>会議の回数等の実績は。</p> <p>モーリー・ロバートソン氏は東京での会議、中川氏は都市計画マスタープランの会議に 4 回、前辻氏には病院事業関係等の会議に 6 回、山本氏には総合教育会議に 4 回出席いただいている。</p> <p>この 4 名の方々には、新年度においても継続して委嘱する予定か。</p> <p>4 氏には、引き続き助言・提言をお願いしたいと考えている。</p>

個人別賛否一覧（賛否が分かれた議案のみ）

案件名		自民同志会					無会派
		稲積 佐門	越田 喜一郎	小清水 勝則	荻野 信悟	嶋田 茂	澤田 勇
議案第1号	平成31年度氷見市一般会計予算	○	○	—	○	○	×

※「○」は賛成 「×」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席

※委員長は表決に加わらないため「—」と表示してあります。